

栃木県眼科医会理事会だより(令和元年度第5回)

日時：2020年1月15日（水） 午後7時10分

場所：宇都宮市医師会館

出席：【会長】吉澤徹 【副会長】石崎道治、釣巻穰 【理事】青瀬雅資、稲葉全郎、井上裕治、上田昌弘、
大久保彰、大塚信行、大柳静香、金子禮子、久保田芳美、斎藤信一郎、関本慎一郎、高橋雄二、
堤雅弘、橋本尚子、細川美奈子 【監事】原裕、旭英幸 計20名
欠席：【理事】井岡大治、永田万由美、渡辺芽里 【顧問】柏瀬宗弘、川島秀俊、妹尾正、新井田孝裕、
宮下浩 計 8名

《会長挨拶》

皆さん、明けましておめでとうございます。いよいよ令和2年を迎えました。今回は、平成31年度として始まったこの年度の総決算の時期であり、また、令和2年度に向けて会長選挙、理事会改選などを経て新しい会務に向けて準備を開始する、重要な時期でもあります。理事会全員での活発な意見交換を、よろしくお願い申し上げます。

《総 務》

報告1. 令和元年度第2回関ブロ支部長会議、関ブロ連絡協議会の事前資料提出 【吉澤】

(2020年3月1日(日) ホテルキャメロットジャパン)

- 1) 出席者 吉澤 徹 (県会長・日眼医代議員) 石崎道治 (日眼医代議員)
原 裕 (関ブロ顧問)
- 2) 提出議題
会長会議： 災害被害への義援金等の実状とこれからの対策について
連絡協議会： 災害被害への義援金等の実状とこれからの対策について
- 3) 報告事項 無し
- 4) 物故者 関本俊男先生 (2019年10月1日 79歳)
- 5) 日眼医役員、各種委員会委員の選出 無し
- 6) 防災対策の追加質問 石崎副会長から

報告2. 大阪府眼科医会及び岡山県眼科医会からの台風19号の災害義援金について 【吉澤】

大阪府眼科医会からは義援金の申し込みがあり、口座番号をお知らせした。
金額は不明だが今月中に振り込まれる予定である。
岡山県眼科医会からは2万円の義援金が現金書留にて届いた。

報告 3. 令和2・3年度栃木県眼科医会会長選挙について

【石崎】

選挙告示 2019年12月1日

立候補の届出 2020年1月15日～1月30日 必着

現時点では、吉澤現会長が立候補届けを提出する予定を表明している。

報告 4. 令和2・3年度日本眼科医会代議員・予備代議員選挙について

【吉澤】

選挙公示 2020年1月10日

立候補の届出 2020年1月10日～1月31日正午 郵送 必着

代議員候補に吉澤、石崎、予備代議員候補に堤、大久保の四名が昨年通りに立候補することになり、立候補用紙への記入、推薦人の記入等を行った。

報告 5. 会員の變更

【斎藤】

転出 B 後藤憲仁 (獨協医大眼科) 埼玉県へ

協議 1. 令和2年度総会の件(2020年4月12日(日)自治医大)

【吉澤】

1) 次第の確認

令和2年度より、県内の集談会、研究会などのC会員の参加費は全て無料とする。

集談会については、一般講演の時間に、石崎副会長から「栃木県眼科医会 大規模災害時の行動指針」についてのミニレクチャーを30分加える予定(11:30まで)

総会の時間内では、新入会員紹介、健保研究会の順に行う予定(13:30まで)

2) 資料の確認

事前に送るもの

- ・案内
- ・出欠はがき(委任状付き) FAX返信用紙(健保研究会質問及び託児申込)
- ・次第
- ・アイバンク手紙
- ・駐車場案内図
- ・第79回栃木県眼科集談会プログラム
- ・つぶやきの手紙
- ・つぶやきFAX返信用紙

当日配布 (作成担当)

- ・会務報告 (事務局)
- ・会計報告 (堤理事)
- ・会報会計報告 (大柳理事)
- ・事業計画(案) (事務局)

- ・ 予算案(案) (堤理事)
- ・ 年会費(案) (堤理事)

※事前資料について出席者が全員で内容の検討、校正を行った。

※事務局で印刷し準備する予定。

協議 2. 本会からの永年勤続表彰について

本会細則施行細則第11条「10年以上会員であって、年齢が83歳に達した会員に対し、理事会の議を経て会長がこれを表彰する。2項 表彰は表彰状及び記念品を贈呈する」に基づき、原孜先生(原眼科病院)を表彰する。

表彰状と記念品は事務局で準備する。

協議 3. 令和2年度関プロ連絡協議会の出席者と議題について (2020年5月23日(土)長野県) 【吉澤】

出席予定者：吉澤徹(県会長・日眼医代議員) 石崎道治(日眼医代議員) 原裕(関プロ顧問)

議題：未定

協議 4. 栃木県医師会より依頼の令和2 - 4年度 地方労災協力医の推薦の件 【石崎】

任期(2020年4月1日-2023年3月31日)

本会からは、永田万由美先生(獨協医大)を推薦する。

《経 理》 【堤】

報告 1. 第78回栃木県眼科集談会収支報告

収入 参加費ABC会員68名、講師源泉税預かりにて、合計79,370円

支出 講師御礼、会場費、合計119,170円

差額の39,800円を一般会計より補填。

報告 2. 令和元年度栃木県眼科医会忘年会収支報告

収入 参加費ABC会員20名その他4名、演者源泉税預かりにて、合計204,370円

支出 宴会費、余興、演者交通費、合計385,873円

差額の181,503円を一般会計より補填。

協議 1. 栃木県眼科医会災害医療対策委員会への経費新設の件

災害医療対策委員会の出版物等に対し、

新たに医事対策費より経費新設し来年度予算に計上(20万円) 予定。

報告 1. 第13回栃木県内科眼科関連疾患懇話会開催報告（2019年11月21日（木）宇都宮グランドホテル）

演題 1：「いま改めて高血圧・動脈硬化と眼の関係を考える」

川崎 良先生（大阪大学眼科学教室 視覚情報制御学寄付講座 特任教授）

演題 2：「糖尿病診療の最前線-糖尿病診療ガイドライン2019を踏まえて」

荒木栄一先生（熊本大学糖尿病・代謝・内分泌内科 教授）

協議 1. SENJYU Ophthalmic Seminar in 栃木について（2020年1月16日（木）宇都宮グランドホテル）

特別講演1「細菌性角膜炎に対する抗菌薬の使い方」

戸所大輔先生（群馬大学医学部眼科学教室 准教授）

特別講演2「緑内障薬物治療update」

相原一先生（東京大学医学部眼科学教室 教授）

協議 2. 第61回栃木県眼科医会研究会について（2020年1月31日（金）宇都宮グランドホテル アッヴィ 合同会社と共催）

特別講演1「ぶどう膜炎の疾患別の治療戦略とステロイド代替治療」

蕪城俊克先生（自治医科大学付属さいたま医療センター眼科 教授）

特別講演2「ステロイド・免疫抑制剤・生物学的製剤の使用法；その注意点と使用戦略」

倉沢和宏先生（獨協医科大学リウマチ・膠原病内科 教授）

協議 3. 第29回下野眼科談話会について（2020年2月14日（金）宇都宮グランドホテル）

特別講演1「落屑緑内障について～手術治療を中心に」

谷戸 正樹 先生（島根大学医学部眼科学講座・教授）

特別講演2「新しい緑内障の治療戦略 ～新規薬剤のポジショニング～」

中澤 徹先生

（東北大学大学院医学系研究科神経感覚器病態学講座眼科学分野 教授）

協議 4. 第27回栃木眼科セミナーについて（2020年2月21日（金）宇都宮グランドホテル）

ミニレクチャー：「角膜移植後の嚢胞様黄斑浮腫、ROCK 阻害薬と内皮細胞について」

伊野田悟先生（自治医科大学眼科学講座 病院助教）

特別講演：「日本人眼でのデスメ膜内皮移植術(DMEK)」

林 孝彦 先生（横浜南共済病院 眼科医長）

協議 5. 第79回栃木県眼科集談会について（2020年4月12日（日）自治医科大学）

特別講演 梯 彰弘 教授

一般演題 6 題、各大学より 2 ～ 3 題の演題をお願いします。

石崎副会長より栃木県眼科医会 大規模災害時の行動指針について30分の講演あり

《医療安全対策及び福祉》

【関本】

報告 1. 栃眼医忘年会開催報告（2019年12月4日(水) ホテルニューイタヤ）

会員20名 出席

今回は余興としてマジシャンのチャーリー篠塚さんによるマジックショーを行い、盛会のうちに終了。

協議 1. 令和2年度眼科コ・メディカル講習会（帝京大学医学部）

日程：2020年1月19日(日)、2月9日(日)、3月22日(日)

仮日程：2020年4月5日(日)、5月10日(日)

《保 険》

【井岡】

報告 1. 「令和元年度全国健保担当理事連絡会提出議題」に対する日眼医見解の送付について

記録(質問事項)は、日眼医ホームページのメンバーズルーム「社会保険 Q&A 検索」にジャンル別に追記される。また、「日本の眼科」第91巻第1号(2020年1月20日発行)に掲載される予定。

協議 1. 令和2年度関プロ健康保険委員会の出席者と議題について（2020年5月23日(土)長野県）

社保の担当の大野研一先生に出席していただく予定。

提出議題は検討中なので、何か質問疑義があったら知らせてほしい。

協議 2. 令和2年度全国審査委員連絡協議会の出席者と提出議題について（2020年6月7日(日)AP 東京丸の内）

社保担当の鈴木重成先生に出席していただく予定

提出議題は、検討中なので何か質問疑義があったら知らせてほしい。

《広 報》

【大柳】

協議 1. 会報53号について

巻頭言・随筆担当者について

久保田芳美先生にお願いする。

協議 2. 千寿製薬より銀海の原稿依頼について

受諾する。時期は今後相談する。

《学校保健》

【久保田】

協議 1. 栃木県医師会第2回学校保健部会理事会について

2020年2月20日(木) 午後4時から

久保田理事出席予定

《公衆衛生》

【大塚】

報告 1. 令和2年度目の愛護デー記念行事について

期日 2020年10月11日(日) 予定

会場 宇都宮市健康センター

《医療対策》

【高橋】

報告 1. 令和元年度医療機器・販売業等の管理者に対する継続研修会 開催報告(2020年12月1日(日)とちぎ健康の森)

予約 97 名、欠席 1 名の計 96 名参加。

稲田紀子先生によるコンタクトレンズ装用に伴う眼合併症のご講演と、県庁薬務課の担当者による法律上の事項についてのご講演。

1. 医薬品医療機器等法その他薬事に関する法令

栃木県保健福祉部薬事課薬務課薬事審査担当 橋本和洋 主任

2. 医療機器の品質管理

栃木県保健福祉部薬事課薬務課薬事審査担当 橋本和洋 主任

3. 医療機器の不具合報告及び回収報告に関する内容

栃木県保健福祉部薬事課薬務課薬事審査担当 橋本和洋 主任

4. コンタクトレンズ装用に伴う眼合併症

東松山市立市民病院眼科

部長 日本大学医学部附属板橋病院 兼任講師 稲田 紀子 先生

報告 2. 令和元年度医療機器・販売業等の管理者に対する継続研修会 収支報告

収入 291000 円、支出 341874 円。繰越金にて赤字を補填。

赤字ではあるが会費は 3000 円でしばらく継続の予定。

協議 1. 令和2年度 医療機器・販売業等の管理者に対する継続研修会について

講師 獨協医科大学眼科学教室 坂東誠先生の予定

期日 2020年12月6日(日)

《勤務医》

【上田】

協議 1. 第25回栃木県眼科手術談話会（2020年5月22日（金） 宇都宮市医師会館）の件

特別講演は、後藤 聡先生（東京慈恵医大）「涙道診療のススメ」

協議 2. 令和2年度関ブロ勤務医委員会（2020年5月23日（土） 軽井沢）の件

上田理事出席予定。提出議題は未定。

《男女共同参画》

【金子】

報告 1. 本県での講演会の託児について

令和2年度（4月）からは、自治医大や宇都宮市医師会館で開催する集談会や手術談話会でも託児を行えることになった。これにより全ての会で託児が可能となった。

宇都宮市医師会館4階には一つ洋式トイレがあるので、同じフロアの一部屋を借りることにした。ベビーシッターは「NPO法人パパママおうえん隊」に依頼する。

自治医大では託児所「あいりす」を利用、シッター代は子1人にシッター1人が付いて1時間2000円で人数と時間で増える計算。

協議 1：栃木県眼科医会の会員ではない他県医師が託児を利用する場合の費用について

日本の眼科には託児ありを掲載する。要事前予約の掲載を申し入れる。

本県会員のみ無料で他府県会員は有料とする。子1人あたり1時間につき2000円を事前振込で徴収する。

協議 2：第3回全国眼科男女共同参画協議会について（2020年2月9日（日）東京コンファレンスセンター 品川）

金子理事出席予定 金子出席予定

①栃木県眼科医会 会員数（2019年9月末）

男 108名、女 73名 計 181名 （4割が女性）

②女性理事の占める割合 28.5%（目標 3割以上）

（令和2年度は2名減の予定のため、新たに女性理事になっていただける候補を数名あげた）

③女性医師への取り組み

学術講演会での託児回数を増やした（令和2年度からは完全託児を実現）

《災害医療対策》

【石崎】

報告 1. 栃木県眼科医会 大規模災害時の行動指針について

ほぼ完成した。日眼医の麻薙先生にお会いして内容を確認して頂けるよう努力する。

冊子は会員全員に配布したい。理事の変更があるため5月上旬に郵送を予定している。

協議 1. 栃木県眼科医会 大規模災害時の行動指針の冊子について

印刷代は 200 部で 10 万円かかる。詳細を次回に報告する。

《その他》

2020年の理事会開催予定日（宇都宮医師会会議室の予約完了）

3月18日（水） 午後7時10分開始

5月20日（水）

7月15日（水）

9月16日（水）

11月18日（水）

以上

（斎藤信一郎 記）